

9月 23 日(水曜日)「みこころを拒む」

【新改訳 2017】

ルカ 7.24-35

「これに反して、パリサイ人、律法の専門家たちは、彼(ヨハネ)からバプテスマを受けないで、神の自分たちに対するみこころを拒みました。」(30 節)

神が遣わした洗礼者ヨハネの「悔い改めのバプテスマ」を受けようとしなかったパリサイ人たちについて、彼らは神のみこころを拒んだのだ、と主はお責めになりました。彼らは、ヨハネについては「悪霊につかれている」と言ったり、主イエスについては、罪人の仲間だと非難していたのです。

ここには、恐ろしい教訓があります。律法学者やパリサイ人たちは、実は宗教的には知識もあり、熱心でもあった人たちです。それなのに、彼らが知っており、かつ、待っていたはずの先駆者ヨハネと主イエス・キリストを、彼らは認めようとはしなかったのです。それは、まさしく神のみこころを拒むことだった

のです。

先入観念、自己中心の感情、自己義認、頑固さの  
恐ろしさを痛感させられます。私たちはどうでしょう  
か。

～祈り～

主よ。かたくななこの者をあわれんでください。あなたのみこ  
ころを拒むことがないように守ってください。

### 【学びのために】

神のみこころに聞き従うことと、人(教会の指導者でも)の言  
うことになんでも無条件に聞き従うことは、必ずしもイコール  
ではありません。しかし、みことばに照らしてみても、正しいと理  
解した時、わかった時は、聞き従い、共に進むべきです。この分  
別を大切に。

